

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成28年11月24日更新

事務事業名		各種道路協会参画事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	事業部	課長名	中村 公彦
	施策	5	道路ネットワークの充実			所属課	建設課	担当者名	石原 光朗
	施策の柱	13	計画的な道路の整備			所属班	管理計画班	(内線)	2252
予算科目	会計一般	款 8	項 1	目 1	事業連番 10063	根拠法令	成果優先度評価結果 : コスト削減優先度評価結果 :		
終了、開始年度	<input checked="" type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始				事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	県内道路の整備促進と道路財源の確保、道路予算の拡大を目的に期成会が設立され、国県へ要望活動を実施している。昭和58年11月から設立された。 県道路利用者協会負担金 日本道路協会負担金 九州国道協会負担金 平成28年度より(事業番号10001:各種道路整備期成会等参画事業)に統合する。
【業務の流れ】	総会への参加、道路財源堅持の要望活動等。
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金
【意見や要望】	特になし。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動)(DO)	総会に出席しました。道路財源確保の研修会に出席しました。	28年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 総会、研修会への出席
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 回 ア:総会への出席 イ:	予算の主な増減の理由 各種道路整備期成会等参画事業に統合
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	県内道路	②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 回 ア:国への要望回数 イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	財源確保と整備要望	③成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) 回 ア:国への要望回数 イ:
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠 厳しい財政状況の中で、市民より道路の整備要望が多くあっている。その為には、財源の確保及び国の管轄である道路について早期着手に向け要望を行っていく。		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	25年度実績(決算)	26年度実績(決算)	27年度目標(当初予算)	27年度実績(決算)	27年度目標(当初予算)	予定	見込	見込
①活動指標	ア	回	3	3	3	3				
	イ									
②対象指標	ア	回	3	3	3	3				
	イ									
③成果指標	ア	回	3	3	3	3				
	イ									
投資入費量	事業内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	(A)事業費計	一般財源	千円	107	111	121	107			
		(A)事業費計	千円	107	111	121	107			
		(A)のうち指定経費	千円	107	111	121	107			
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0			
		正規職員従事人数	人	4	4	2	5			
(B)人件費計	延べ業務時間	時間	60	60	40	560				
	(B)人件費計	千円	239	239	159	2,079				
	トータルコスト(A)+(B)	千円	346	350	280	2,186				

事務事業名	各種道路協会参画事業	所属部	事業部	所属課	建設課
-------	------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 厳しい財政状況のなか、道路整備予算が確保されてつつある。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 県内道路の整備は、各市町村とも産業・経済の活性化、観光開発、生活環境の向上につながるものであり要求は高いものである。しかし、財政的に厳しい時期である。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 期成会の会員負担割合があるので適当である。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 総会への参加及び負担金の支出であり、正職員以外の対応は不可。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 道路整備の要望及びその為の財源確保を行うことであり、公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 会員が市長村であるため移行はできない。

3 評価結果の総括 (CHECK)

総会に出席し、要望を行うことができた。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					